

信念と継続で活気ある地域の実現!



の せ

野瀬 41歳
たかのり

後援会入会のしおり

【私の決意】



皆様のお力添えにより、舞鶴市議会議員として市政へと送り出していただき、今日まで市政の発展と、地域の課題解決に取り組んでこれたことに厚く御礼申し上げます。

この4年間、多くの方の声を聞かせていただき、皆様の思い、地域の願いをしっかりと市政へと届け、その実現・改善に尽力してまいりました。日々

の活動の中で、舞鶴の素晴らしさを改めて実感し、このまちで生きる私達と、これから育つ子供達にとって、いつまでも誇れる故郷として守っていきたい。誰よりも強い信念で歩みを止めること無く、不断の努力で行動し続けなければならないと、決意を新たにしました。

精進と謙虚の気持ちを常に忘れず、皆様と共に活気ある地域の実現を目指してまいります。

どうか皆様のお力を賜り、地域のため、舞鶴のために再び働く機会を与えて頂けますことを心からお願い申し上げます。

【推薦のことば】



野瀬たかのり議員は、市議会議員の一期生でありながら、強い信念と行動力で、同年代である若者世代・子育て世代の代表として、この4年間市議会で活躍してこられました。また地域の課題に対してもしっかりと

調整して取り組まれており、地域の発展のためには、欠くことのできない人材であります。私も野瀬議員と共に力を合わせ更なる舞鶴市の発展のために、必要な施策を力強く前に進めて参る所存であります。皆様におかれましては、野瀬たかのり議員を引き続きご指示、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

衆議院議員 本田 太郎



現在、舞鶴市では、豊かな自然、歴史・文化、特色ある教育、充実した子育て環境、魅力ある働く場などの地域資源を最大限に生かし、地域で産み育て、学び、働き、暮らすサイクルを回す「心豊かに暮らせるまちづくり」を推し進めています。野瀬たかのり議員は、この1期4年間、若い力を存分に発揮し、市政の発展に奮闘してこられました。周囲との調和を大切にしながらも、しっかりと自分の考えを持って行動されており、野瀬たかのり議員には引き続き舞鶴市議会議員として、次代を担うリーダーとして期待すると共に、私とともに魅力あるまちづくりに活躍していただきたいと考えております。みなさまのお力添えをよろしく申し上げます。

舞鶴市長 多々見 良三



野瀬たかのりさんは、この4年間、若さと行動力で様々な地域の課題にもしっかりと取り組まれ、多くの市民の声を市政に届けてきました。府道や河川に対する地域からの要望も、京都府と舞鶴市のスムーズな連携によって、着実に取り組んでおられます。私も

野瀬たかのりさんと一緒に未来に向かって「まちづくり」を進めてまいります。皆様のご支持・ご支援をどうぞよろしくお願い致します。

京都府議会議員 池田 正義

推薦者・推薦団体

- | | |
|---------|--------|
| 衆議院議員 | 本田 太郎 |
| 参議院議員 | 西田 昌司 |
| 参議院議員 | 吉井 章 |
| 舞鶴市長 | 多々見 良三 |
| 京都府議会議員 | 池田 正義 |
| ■高野区長会 | ■高野老人会 |

連絡先

野瀬たかのり後援会事務所

☎0773-75-4039

〒624-0831 舞鶴市字女布800番地5 FAX.0773-75-4328

http://nosetaka.com ✉ info@nosetaka.com

ホームページはこちら



フェイスブックはこちら



信念を持って行動を継続し 活気ある地域の実現を目指します!

防災・安全

◆志高西舞鶴線の整備区間延長と国道への延伸

高野地域を走る当該路線は、災害時における周辺住民の避難路として、大変重要な路線です。整備区間の延長と国道までの延伸に取り組み、安心・安全な生活を守ります。

◆高齢者の命を守る防災・減災

近年の豪雨災害では避難できず自宅で亡くなる高齢者が増えています。移動が困難な方の命を守り、避難ができるよう、行政と地域で一体となる防災・減災活動に取り組みます。

経済・産業

◆舞鶴港を活用した新たなエネルギー産業

水素・LNG・メタンハイドレードなど新エネルギーの導入を推進し、舞鶴をエネルギー基地とする新たな産業の実現と、働く場所の確保と地域産業の発展を目指します。

◆鳥獣被害の対策強化と農業の活性化

鳥獣被害の増加で農業は窮地にあります。被害の軽減と抜本的な対策に取り組み、安心して農業に取り組める環境を作り、地元産業の活性化に取り組みます。

教育・子育て

◆ITを活用した最先端教育の実現

オンラインでどこにいても最先端かつ質の高い教育が受けられる時代になりました。子ども達の可能性を広げ、世界へ羽ばたける教育環境の実現にチャレンジします。

◆安心して子育てできる環境づくり

子育て世帯は子どもが発熱すると仕事を休み、両親にも預けられず大きな負担を強いられています。抗原検査の支援と、陰性なら安心して子供を預けて働ける環境作りを目指します。

暮らし・まちづくり

◆空き家対策と耕作放棄地の解消

地域資源である住宅や農地も、管理する人がいなければ衰退します。移住定住者の受け入れ促進や地域での活用方法を模索し、活気あるまちづくりを行います。

◆公共交通の維持と新たな移動手段

鉄道・バスの撤退や縮小が相次いでいます。免許返納しても生活に困らない社会の実現に向け、公共交通の維持とmeemoや地域バスによる新たな移動手段を確立します。

野瀬たかのプロフィール

1981年 8月11日 生まれ 41歳
永福保育園・高野小学校・城南中学校卒業
2000年 西舞鶴高校卒業
2002年 ホンダテクニカルカレッジ関西卒業
2007年 有限会社エンレン パソコンサービス開業
2018年 舞鶴市議会議員選挙 初当選
ICT検討部会 部会長
産業建設委員会 副委員長
家族構成 妻・子供2人

主な所属

舞鶴ユネスコ協会 理事 高野地域子育て支援協議会
高野区長会 庶務 ほとと鵬信会 事業担当幹事
舞鶴市少年補導委員 舞鶴商工会議所青年部

議会活動【主な質問・提案項目】

- 公共施設に市民が自由に使えるWifiの整備 **実現**
- 市のHPで自治会運営に関する情報掲載の強化 **改善**
- 市民が共同で使用できる物品・備品の充実
- 支所と本庁を繋ぐオンライン相談窓口の整備 **実現**
- 土砂災害特別警戒区域に住む住民に周知の徹底 **改善**
- 斎場の予約方法を窓口予約から電話予約に変更 **実現**
- 除雪支援の拡充と住民同士での助け合いに支援

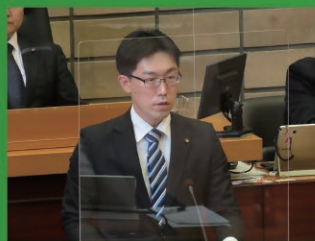
取り組んできた4年間の活動



補導員として子どもの声掛け活動



地域の要望を集約し市や府へ提出



会派として市長へ代表質問



共助での移動手段meemoの推進



市政報告会や意見交換会の開催



自身で農業を行い提案に反映